



輝(代表)
嶋 光彦

8年度予算のイチオシは



問 令和8年度予算は総額で568億8,690万円となり、過去最高だ。財政指標は実質公債費率9.8%、将来負担比率52.8%である。どういう点に着目し、戸田市政の施策を構築したのか。

答 子育て支援と人口減少対策です

重点施策として、1.少子化対

策、2.人口減少対策、3.高齢化対策、4.行財政改革、5.経済振興対策、6.安全安心対策の強化をあげ「オール淡路市」の共創によるまちづくりを行います。多様なステークホルダーと共に価値を創る、その一つとして自分ごと化会議を行います。5つの無償化は継続し、イチオシ事業として、子育て支援と人口減少対策に重点を置き予算配分をしました。

その他の質問

- 兵庫県職員の気のゆるみと負債処理
- 万博レガシーパソナ館・オランダ館の行方



明るく楽しい微笑みあるまち淡路



淡路クラブ(代表)
古山 久則

大阪・関西万博を見学した生徒の反応は



問 開催前は色々な不安と問題点、また反対意見が続出していた大阪・関西万博だが、見学した生徒の反応はどうだったのか。

答 人類の技術の進化や未来の姿を感じた

生徒たちは、そこでしか味わえない素晴らしい体験をし、多くの刺激を受けたと聞いています。

生徒の感想として「人類の技術の進化や未来の都市の姿を身近に感じ、未来の課題や希望を感じた。」「持続可能な都市にするために、私たちに何ができるのか考え実践したい。」「他国の言語や文化、特産品に触れ、多様な価値観を肌で感じる事ができた。」「大屋根リングの構造や大きさから、日本の職人の技術力に感動した。」「といった声が寄せられました。

また、英語を用いて海外の方

と直接コミュニケーションを図れる機会があり、自信につながったという声も聞いています。



人気キャラクターミャクミャク



結いの会(代表)
多田 耕造

暑さ指数の測定や運用状況の課題は



問 最高気温平均値が毎年のように更新されている。学校現場では熱中症予防の更なる対策が求められている。熱中症の危険度を判断する環境条件の指標に暑さ指数がある。その測定や運用状況の課題は何か。

答 適宜、適切な対応と工夫に努めます

暑さ指数を子どもが視覚的に理解できるように、校内に資料を掲示するなど、啓発の工夫に努めています。課題は屋外での活動制限や活動の変更等、その時の状況に応じた対応が必要なことです。空調の効いた場所が限られていることもあり、活動に工夫を凝らし、臨機応変に対応することや子どもはもちろんのこと、教職員も含めた学校全体の安心・安全な守り、教育環境の充実を進めていきます。

その他の質問

- 少子化や人口減少対策の取組は
- 地域おこし協力隊活動への支援は
- 自分ごと化会議の成果は



学校で使っている暑さ指数測定器



結いの会
長瀬 雅宏

儲かる農業の実現はできるのか



問 儲かる農業のために、どのような支援を考えているのか。

答 6次産業化とブランド化を支援します

6次産業化の推進は、加工や販売を一体的に行うことで付加価値を高め、所得の拡大につながります。支援策として、国や県が実施する6次産業化に特化

した補助事業の活用に加え、北淡路農業改良普及センターなどの関係機関と連携し、技術的な側面からの協力と、農家が自ら取り組む新商品の加工品開発や、加工施設・機械の導入経費に対する助成をして、付加価値創出を支援します。

また、農地の集約化と農業者の組織化によって、農業者が単独で経営を行うだけでなく、組織体として情報の共有や資材の共同購入、販売活動を行う事に

より、経営の安定化と収益性の向上が期待されます。

その他の質問

- STEAM教育について
- 権利擁護支援モデル事業



農業に欠かせないトラクター



輝
村田 沙織

ウェルビーイング向上への取り組みは



問 市長は就任以降一貫して「共創」を訴えており、ウェルビーイングについても言及している。市長が考えるウェルビーイングとは。

答 ウェルビーイングを基軸とした共創のまちづくりでは、行政主導のサービス提供から脱却し、市民一人ひとりが自分ごととしてまちづくりに関わり、自らの

幸福を追求することが重要であると考えます。

問 デジタル庁が地域幸福度を調査し、統計を発表している。内容について把握しているのか。

答 市民と共にまちづくりを進めます

全国平均と比較して「自然環境の豊かさ」「地域コミュニティへの愛着」に対する満足度が高い結果でした。一方「福祉」や「教育」「公共交通」の満足度が

低く、今後も市民の皆様の声を聞きながら、全ての市民が輝く淡路市の実現に向けて取り組んでいきます。

その他の質問

- 衆議院議員選後の考察



デジタル庁の地域幸福度指標



日本共産党
鎌塚 聡

誰でも利用できる更衣室の設置を



問 本庁舎には多目的トイレも整備されている一方、プール、体育館、海水浴場の更衣室は男女の2種類しかないのが現状だ。これら施設では、低学年児との異性親子の利用などで、性別にそった更衣室しか使えない現状なのか。

答 年齢での利用制限は特に設けていませんが、施設によっては空き部屋など利用し、親子で更

衣できるよう対応をしています。

問 その運用では、入水前の着替時の対応はできても、濡れた後の対応としては不十分ではないか。障がいをお持ちの親子の利用など含め、誰でも利用できる更衣室を求める声があり、今後整備していくべきだ。

答 趣旨は理解できますので今後検討します

公共施設の新築時などにはそうしたニーズに配慮しながら検

討していきます。

その他の質問

- 保育ICT導入は企業に個人情報利用制限を
- パソナ購入の夢舞台土地現状 ほか



男女の区分以外の更衣室が必要